

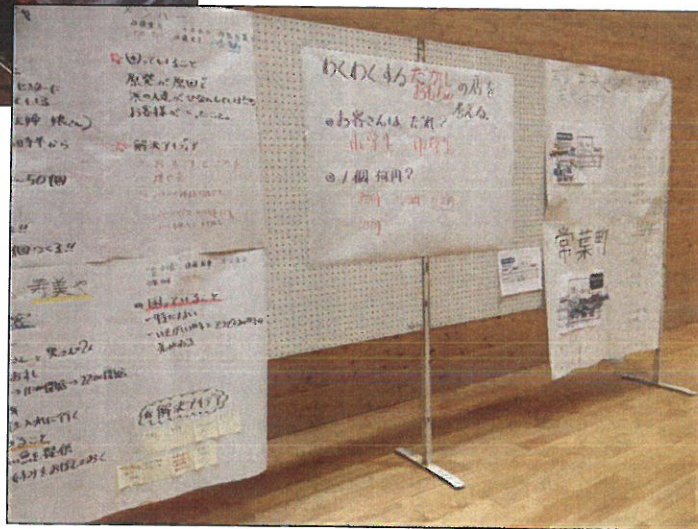


↑内容を確認する参加者

## 【第4回ワークショップ】

ワークショップの流れと前回までのおさらい。

↓前回までにまとめた資料の掲示



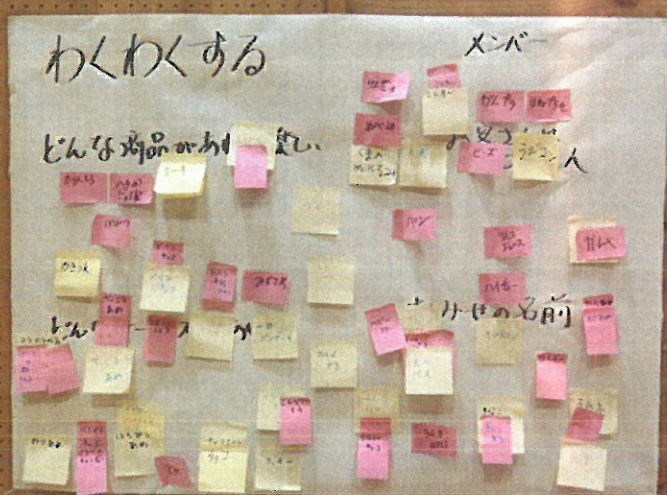


↑意見を出し合う子供たち→



【どんなお店が必要か】

子どもたちが考える「お店」を出し合ってもらい、意見を一つにまとめていく。



【みんなが楽しい駄菓子屋】

子どもだけでも気軽に寄れて、大人も懐かしい「駄菓子屋」を設定。

どんな商品が欲しいか、協力していただいている大人たちの意見も参考に書出し。



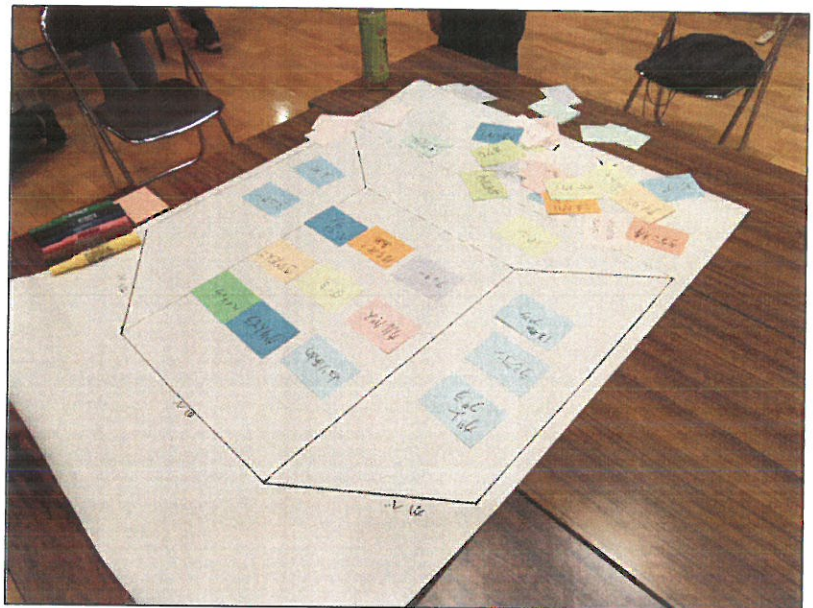
### 【レイアウト】

立体的な視点と平面的な視点とを確認しながら、どこにどんなものを置いたらいいかなど検討。

コンセプト店の概要をまとめていく。

←立体的な視点から、どんな感じのお店にしたか意見を出している。

平面的な視点からどの商品をどこに配置したら良いか検討している。 →



### 【閉講式】

第1回から第4回までのワークショップの経過を踏まえて、賑わい事業の計画に繋いでいくことを説明し、子供たちのアイデアを実現できるようにしたい旨を話してワークショップを閉じた。